

その笑顔、ひとりひとりが宝物。

# Smile

2026年6月号

vol.722



P2-3

**支所別総代懇談会意見集約**

P8

**望月将悟さんが「明日の長野県農業を担う若人のつどい」で長野県知事賞を受賞**

P9

**未来につながる食農体験 土にふれて食の大切さを学びました。**

## INDEX

04・05.....営農メモ

06・07.....ほっとレポート

10・11・12...すまいる情報チャンネル

13.....あしたへのあんしん

14・15.....うれし楽し交流広場



※表紙写真 あぐりキッズスクールで田植えに挑戦する子どもたち(詳細は9ページ)



# 支所別総代懇談会意見集約



▲有明出張所総代懇談会 (5月11日)

第61回通常総代会を前に5月11・12日の2日間、各支所ごとに支所別総代懇談会を開催しました。総代360名(68・8%)の皆様にご出席をいただき、令和7年度の成果ならびに第61回通常総代会提出議案や令和8年度事業計画のご検討をいただきました。懇談会において総代の皆様からいただいた貴重なご意見の中から、特に重要なものについて意見を集約いたしました。

開するほか、県内の卸業者と連携し、長野米の早期出荷に向けた取り組みを強力に進めております。

次に、適正な価格形成への理解醸成です。食料システム法に基づく「コスト指標」では、米の生産コストが玄米60kgあたり20,535円(税込)、総コストが精米5kg換算で2,816円(税込)と公表されました。この指標に基づき、JAとしては需給バランスに左右されない「適正な価格」の形成を目指し、実需者との交渉を強化します。

そして、需要に応じた生産を徹底するため、適正な作付けの推進や高温耐性品種の導入を進め、気候変動に負けない産地づくりを強化してまいります。

生産者の皆さまにおかれましては、地域農業の継続と米の安定供給のため、今後とも計画的なJAへの出荷にご協力をお願いいたします。

## 雑草稲(赤米)の発生防止と根絶に向けた対策

JAは組合員の皆さまの所得向上と地域ブランド維持のため、赤米被害の拡大防止策に取り組んでまいりました。

具体的には検査等で混入が見られた生産者への「赤米特別防除(3回防除体系)」の徹底指導をはじめ、3年間にわたる個別通知や啓発活動、また3月の育苗講習会や7月の現地指導会のおりに防除指導を行っております。

こうした組織的な取り組みと生産者の皆様の日頃のご努力により、令和7年産米の1等米比率は94.7%でした。等級落ち(2等・3等)となった5.3%につきましても、その要因の大半(約5.28%)はカメムシ被害や胴割れ等であり、赤米等によるものは約0.017%と極めて低く抑えられております。

その一方で、今後の新品種の展開や戸あたり面積拡大を見据えると

「発生圃場を特定し、広げない(持ち出さない・持ち込まない)」という原則のさらなる徹底が必要です。

最終的な異品種除去には色彩選別機が不可欠ですが、個人での導入は負担が大きいため、JAは全共同利用施設に色彩選別機を完備しております。そのため、完全な根絶が確認されるまでは、JALライスセンターを活用いただきたいと思います。

さらに、食糧専門委員会でも「雑草稲(赤米)の根絶」を主要項目に位置づけ、穂高地域を手始めに、新たに「雑草稲根絶プロジェクト」を立ち上げて組織を挙げた撲滅を推進してまいります。

## 共同利用施設の更新計画について

共同利用施設の更新は、多額の費用負担を伴うことから全国的に困難な状況にあります。こうした中、農業構造転換集中期間において「新基本計画実装・農業構造転換支援事業」が予算措置されました。本事業は施

## 米の需給動向と適正な価格形成への取り組み

昨年の令和の米騒動以降、米の市況は大きく変動しており、令和7年産米の取引価格は過去最高値を更新しました。これは生産者の所得確保に追い風となった反面、店頭価格の上昇による消費減退が進み、販売ペースが落ち込んでいます。このままでは令和8年産の新米が出回る時期に過剰在庫を抱え、価格下落を招く懸念があります。

そこで長野県JAグループでは、徹底した販売促進に向けて4月下旬から「春のお米キャンペーン」を展

設再編成や合理化が条件となりますが、国庫補助金に合わせ、県補助金の上乗せ措置もなされました。

この支援事業を活用し、旧行政単位の再編として唯一残されていた梓川地域の施設を、倭ライスセンターへ集約するための増強工事を進めることとなりました。これが令和7年度補正事業に採択され、令和9年度の竣工に向けて動き出しております。なお、事業費は12億6060万円（税込）、うち補助金総額は8億220万円を見込んでおります。

一方、現在3施設が稼働する果実選果所は、機器の経年劣化やサポート終了に伴い更新時期を迎えております。このため、小倉選果所を閉鎖し、中央・南部の2カ所へ集約する更新計画を進めております。概算見積額は2カ所で30億円相当を見込んでおり、これは果実選果所会計における受益者（生産者）負担となることから、今後の施設利用料への上乗せが見込まれます。本計画は施設利用者の皆さまへの説明と組織決定を経て着工する予定ですが、同時に、松本市・安曇野市へ支援要請を行い、生産者の皆さまの負担軽減に努めます。

### 中東情勢に伴う農業生産資材の対応について

中東情勢の長期化に伴い、原油をはじめとするエネルギー価格の上昇や物流の停滞が懸念されておりま

す。すでに一部メーカーからの出荷制限や受注停止も発生しており、農業用生産資材の供給見通しや価格への影響が避けられない状況となっております。つきましては、現時点における品目別の影響と当JAの対応をご報告いたします。

まず肥料は、当面、平均5.5%の値上げが見込まれます。これに対し、JAとしては可能な限り影響を緩和するため、6月以降の供給分（予約注文分）のうち、約19,000袋を早期に確保いたしました。なお、農業につきましては年間予定数量を納品済みであり、今年度は据え置き価格で提供してまいります。また、飼料は値上がり傾向ではありますが、配合飼料価格安定基金による補填等で対応してまいります。このほか、農業資材（ビニール・段ボール等）も石油系製品を中心に値上がり傾向にあります。出荷用段ボールにつきましては年間使用量を確認し、その他資材につきましても当面の使用数量を確認することにより、当面は極端な値上げにならないよう努めております。

しかしながら、今後の状況次第ではご希望の商品が欠品し、同等の代替品でのご案内となる可能性もございますので、都度、各地域営農センターまでご相談ください。

また、こうした情勢変化に迅速に対応するため、当JAでは6月1日（月）に「JAあづみ農業生産資材

高騰対策本部」を設置し、情報収集・発信や支援要請活動を実施してまいります。

### ふれあいセンターの運営体制見直しと出向く支援体制の強化

支所別総代懇談会のご意見や組合員アンケート結果を反映し、限られた人員や維持管理費を農業振興や地域活動へ有効活用するため、ふれあいセンターの運営体制の見直しを進めてまいります。

今後の方針としては、令和9年度を目途に、ふれあいセンターの機能は支所および地域営農センターへ集約するとともに、食農教育やくらしの活動をはじめとする地域の声を反映した活動において、必要な場所へ必要な時に職員が直接出向く機動的な支援体制を強化してまいります。

これに伴い、令和8年度を「地域の皆様との対話の一年」と位置づけ、現在の建物の今後の有効活用を含め、地域の実情とご意見をお伺いしながら「地域ごとの最適なあり方」を決定してまいります。

同時に、営農指導員の負荷がかかる事務作業等を見直して効果的な「指導時間」を確保し、指導に専念できる体制を整えるとともに、全職員による毎月の「組合員宅訪問日活動」の充実も図ってまいります。

さらに、金融窓口のデジタル化で生み出した時間を活用し、相談機能や年金・相続等の各種相談会を強化

いたします。あわせて、営農と金融が連携する「担い手コンサルティング」により生産者の皆さま個々の課題を可視化し、実情に合わせた解決策を共に考えてまいります。

### 剰余金処分と組合員還元の基本的な考え方

当組合における剰余金の処分方針は定款に基づき、経営の健全性確保や事業の成長発展を図るための投資に資する内部留保を優先することとしております。

将来にわたり地域農業の支援体制を維持するためには、出資金の動向を注視しつつ、強固な経営基盤を保持することが不可欠です。とりわけ、ライスセンター等の共同利用施設建設による大型投資や老朽化する施設の計画的な更新・改修等に備えるためにも、将来を見据えた自己資本の充実が必要であります。

一方、組合員の皆さまへの還元につきましては、安定した出資配当の継続にあわせ、「事業利用を通じた還元」を基本と考えております。現在取り組んでいる資材の利用値引きや、貯金・貸付における金利優遇など、さまざまな形でメリットの提供を継続し、さらなる充実を目指してまいります。

今後も一層の事業の充実と経営基盤強化に努めてまいりますので、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 果実

## 高品質生産に向けて、摘果作業の実施を

今月は多くの品目で仕上げ摘果の時期になります。高品質果実を生産する為に大切な時期となりますので、遅れない様作業を進めて下さい。

### 1. りんご

予備摘果が終わっていない場合は早急に終わらせ、仕上げ摘果に移して下さい。今年は開花期から幼果期にかけて強風が発生している為、種入りが偏っていない(上から見て果実全体が丸い)か、枝ずれなどが無いか注意して下さい。また、果柄(へた)やこぶあ部(へたと果実の接点)に変形が無いのかも気を付けて下さい。

### 2. なし

予備摘果が終わっていない場合は早急に終わらせ、仕上げ摘果に移して下さい。仕上げの目安は品種により異なりますが、概ね3〜4果そとに1果です。7月上旬までに仕上げ摘果が終わるよう作業を進めて下さい。

### 3. もも

核割れ防止の為、数回に分けて仕上げ摘果を実施して下さい。満開後50日(本年は6月上旬)までに仕上げ摘果が終わるよう作業を進めて下さい。

### 4. ぶどう

花穂を整形する「房作り」の時期です。満開前まで終えられるよう作業を進めて下さい。並行して枝の誘引や新梢の捻枝も進めます。また、種無しぶどうのジベレリン処理の時期となりますので、適期を逃さない様実施して下さい。実止まり確定後は着房数の調整や摘粒作業を進めて下さい。

### 5. プルーン

満開後50日(本年は6月上旬)頃から仕上げ摘果を始めます。半月後の6月末頃には終えられるように作業を進めて下さい。

詳しくは、各地域営農センター果樹指導員までお問い合わせ下さい。

(梓川地域営農センター主任 西牧 雅史)

# 水稻

6月は、分げつが旺盛になり有効茎数確保の重要な時期になります。今後の収量にも影響するため、水田の状況や気象状況を考慮しながら適期の中干し作業を行いましょう。

## ◎中干し

コシヒカリで1株の茎数が20本前後から中干しを始めましょう。また、高温下では分げつが早く進むため、早めの中干しに心がけましょう。

## 《中干しの効果》

- ①無効茎(穂の付かない茎)を減らし、適正な生育量を維持する。
  - ②下位節間の伸長を抑えて、倒伏しにくい稲にする。
  - ③土壌中に酸素を供給して根の健全化を図る。
- 中干しは、田面に軽い亀裂(幅5mm程度)ができる程度にします。土壌条件や天候に応じて中干しの程度は調整しましょう。強すぎる中干しは、分げつの発生を抑制するだけでなく根を傷めてしまうので注意しましょう。

## ◎間断かん水

中干し後は、根に急激な変化を与えないよう走水を1〜2回繰り返してから入水し、その後は幼穂

形成期(幼穂長2mm)まで、湛水と落水を繰り返す「間断かん水」を基本とした水管理を行って下さい。

## ◎後期の雑草対策

雑草の発生状況を確認し散布が遅れないようにしましょう。また除草剤によって対象雑草や使用時期、使用量が違うので注意しましょう。

- ・ヒエ剤
  - ・クリンチャー剤・ヒエクリーナー剤
  - ・ヒエと広葉同時防除
  - ・レブラス剤・ソニックブーム剤
  - ・ホタルイ・オモダカ・クログワイなど
  - ・バサグラン粒剤・バイスコープ剤
- 詳しくは各地区指導員までご相談下さい。

## ◎水稻栽培日誌・台帳の提出について

1回目の栽培日誌・台帳の提出は、**6月15日(月)**までです。期日厳守をお願いします。

提出書類は ①水稻栽培日誌(白色) ②栽培台帳(桃色)の2種類です。

苗を購入した方は、種子更新の確認が出来る『水稻苗生産証明書』を忘れずに添付して下さい。

※日誌記入の際に肥料・農薬の使用量は10a当りの使用量で記入して下さい。

日誌下段のJ-A長野県安心基準米の記入とチェックも忘れずにお願致します。

(豊科地域営農センター 土屋 光毅)

# そ菜

## ○玉ねぎの収穫と選別

玉ねぎは、葉が7、8割倒れてきたら収穫時期になります。収穫前には、貯蔵中の腐敗を少しでも予防するために「トップジンM水和剤」を散布しましょう。

また、次のポイントに注意して収穫、選別、貯蔵しましょう。

- ① 天気の良い日に掘り取りし、葉をつけたまま半日から1日干しましょう。直射日光が玉にあたるとそこが日焼けとなり、陥没して痛み易くなりま
- す。葉をかけるなどして防ぐか、日陰に持ち込んで干しましょう。
- ② 干しおわったら、葉と根を切り落とします。干す前に葉を切ってしまうと、雨が降った時に切り口から雑菌が入り腐敗の原因となります。少し長めに切ると良いでしょう。根元の土も残しておく

と、腐り易くなるので、はさみできれいに切り落とします。

最近の暑さの影響で、根元から芯が腐る「乾腐病」が増えてい

指で押してぶよぶよしている感じがする、根がポロっと取れてしま

## ○夏野菜の栽培管理

早く定植したトマトやキュウリ、ハウス物の夏野菜もそろそろ収穫の始まるものもあるかと思

### ①追肥

トマト、ナス、ピーマン等は定植後1カ月し、実がつきたら、2週間に1回のペースで追肥をします。キュウリは1本目が収穫できるサイズになつたら、スタートになります。

### ②かん水

化成肥料を1株当たり、軽く1握り30〜40gが目安です。株元より、広がった葉の先端付近の畝に播きま

し、乾燥には強いですが、水が無いとカルシウム不足による「尻腐れ症」が発生

### ③防除

定植時に粒剤の殺虫剤を散布した方もいると思いますが、1カ月もするとその効果は弱くなります。乾燥すると、アブラムシ、ダニ、アザミウマ等の害虫が増えて

きます。特にアブラムシやダニは葉裏に隠れてい

ますので、葉裏をよく観察して、増える前に発見し対処しまし

（堀金地域営農センター係長 手塚 富康）

## 玉ねぎのとう立ち(花)刈り取りのお願い

当JAでは玉ねぎの採種事業を行っており、6月は交配時期になります。生食用玉ねぎのとう立ち(花)をそのままにすると花粉が出て、交配ミスの原因となってしまう

ます。採種部会では、6月上旬に圃場確認を行っておりますが、玉ねぎ栽培をされている皆様には大変お手数ですが、花の刈り取りをお願い致します。抜き取っただけでは、花が咲いてしま



▲赤○(まる)部分をかま等で切って下さい。

## 対象地域

対象地域は、北穂高、有明、西穂高、堀金全域、三郷住吉、北小倉です。対象地域内ではJA職員、採種部会

員が圃場内で刈り取りを行うことがありますので、ご理解、ご協力をお願い致します。



4月  
23日



### あんしんの里南穂高が開所15周年 「感謝の集い」で健康願う

JA あづみあんしんの里南穂高は、15周年感謝の集いを開き門出を祝いました。同施設は、デイサービス事業を開き、利用者の健康維持と生きがいづくりを支えています。この日は、昔を思い出し、童心に返るひとときを送ってもらいたいと、安曇野市社会福祉協議会のボランティアセンターに登録のある「しゃぼん玉」を招待。オカリナの演奏や紙芝居を皆で楽しみました。



4月  
15日



### 安曇野・大北の小学生に冊子を贈呈 JAの仕事内容を掲載

安曇野・大北地域の企業や団体の仕事内容を紹介する「わたしたちの街の社会見学 2026年度 安曇野・大北版」を、掲載企業を代表してJA あづみ・相馬和揮常務理事が、橋渡勝也教育長に冊子を手渡しました。最先端の優れた企業の取り組みを、イラストや写真で分かりやすく図鑑形式で紹介しています。相馬常務理事は「社会の関心を深め、夢や目標を決めるきっかけになれば嬉しい」と話しました。



4月  
24日



### セルリー春作圃場巡回検討会 問題なく順調に生育

JA あづみセルリー部会は春作圃場巡回検討会を開催し、生産者や営農指導員ら17名が参加しました。本巡回は、栽培技術向上と高品質なセルリーの安定した出荷に繋げることを目的に毎年実施。情報共有をし、適正作型・適正管理を中心に、生産者の栽培技術の統一を図っています。大きな問題はなく概ね順調に生育が進み、出荷に向け栽培技術の情報共有を行いました。



4月  
19日



### 繁忙期に向け農家と求職者を繋ぐ 合同面接会開催

JA あづみは安曇野市堀金で「合同面接会」を開きました。無料職業紹介事業の一環で、繁忙期に向け人手を確保したい農家と求職者を繋ぐことが目的です。この日は夏秋いちごやキュウリ、リンゴなどを栽培する管内の農家や団体計8軒がブースを並べました。収穫や管理作業ができる人や、パートや正職員など多様な雇用形態で人材を募集。仕事内容や労働条件、福利厚生などを個別に求職者に説明しました。



4月  
28日



### 甘くて瑞々しい夏野菜を 女性部明盛支部でぼかし作り教室

JA あづみ女性部明盛支部は「ぼかし作り教室」を開き、11人が参加しました。米ヌカと羽ヌカを、部員らが持ち寄り原料として有効活用。ぼかし肥料を用いて作る夏野菜は、甘味が乗って瑞々しくなると好評です。米ヌカと羽ヌカに混合液を加えながら、手で混ぜ合わせるなど約2時間作業しました。支部長の植原やよ子さんは「夏野菜の肥料として活用したい。野菜の出来上がりが楽しみ」と話しました。



4月  
21日



### 女性部リーダー研修会 力を合わせ地域に根ざした活動を実践

JA あづみ女性部は、安曇野市の本所で女性部リーダー研修会を開きました。令和8年度の女性部活動について、組織専門委員会・生活専門委員会・食育委員会から発表がありました。エコープ商品の紹介や過去の女性部活動を振り返ったほか、SDGsの重要性について再確認しました。手塚富喜子部長は、「女性部の皆さんと力を合わせて、地域の活性化を図りたい」と話しました。



5月  
9日



4月  
28日

### 「リンゴ就農体験会」剪定から収穫までを体験し就農に向けた後押しを

JA あづみ担い手支援室と果実課が企画する「リンゴ就農体験会」が開かれました。リンゴの剪定から収穫までを一貫して体験でき、就農に向けた後押しと担い手確保に向けた取り組みです。この日は里親農家の二村真光さんのリンゴ園でぐんま名月の一輪摘果作業を体験。参加者は二村さんのアドバイスに耳を傾けながら、中心果を傷つけないよう丁寧に摘果作業を体験しました。

### 作業のポイントを解説 リンの予備摘果指導会

JA あづみ梨部会は梨の予備摘果指導会を開き、部会員やJA 職員ら約20人が参加し、生育状況や作業ポイントを共有しました。開花期の天候不順により結実率や種入り不良が懸念されましたが、生育は概ね順調です。予備摘果は着果制限をし養分を集中させ、大玉で品質の高い梨を生産することが目的です。生産者の一人は「丁寧に作業を進め、良い梨が収穫できるよう取り組みたい」と話しました。



5月  
11日



4月  
30日～

### 管内の小学校へ補助教材を贈る 農業への理解を深めて

JA あづみは管内の小学校計12校へ食農補助教材「農業とわたしたちの暮らし」計1089部を贈りました。豊科北小学校で贈呈式が開かれ、当JAの降旗功一常務理事が尾臺博之校長に冊子を手渡しました。農業に対する理解を多面的に広げることが狙いとされ、2008年から全国の小学校への配布が始まりました。食農教育をテーマにした教材で、小学校5年生の社会科の授業で活用されます。

### 各地でリンゴの予備摘果指導会を開催

高品質なリンゴ栽培に向け各地でリンゴの予備摘果指導会を開きました。部会員やJA 営農指導員らが参加し、生育状況や摘果方法などについて情報が共有されました。予備摘果は1つの果そうの中で最も大きい中心果を残し、他を摘み取ることで、養分を集中させ、大玉で高品質な果実を育てるための作業です。生育が進んでいることから、小玉傾向にならぬよう早めに作業することが呼び掛けられました。



5月  
12日



5月  
10日

### 広島県産レモンの選果始まる 品質の高いレモンが揃う

JA あづみは安曇野市三郷小倉の大型冷蔵庫で貯蔵していた広島県産のレモンを初選果しました。寒波の影響も少なく例年より品質の高いレモンが揃いました。春に冷蔵施設の有効活用を考えていたJAあづみと、夏の貯蔵・出荷に課題のあったJA 広島ゆたか(現JA広島市)の双方のニーズが合致。春から夏に県内をはじめ関東や関西、中京方面などの大消費地に供給する「中継地」としての役割を担っています。

### 軽トラの荷台で女性部員たちが野菜苗を販売 恒例の苗市を開催

JA あづみ女性部食育委員会は毎年恒例の苗まつりを開きました。軽トラックの荷台で女性部員らが自家栽培した野菜苗を持ち寄って販売。12台の軽トラックが並べられ、キュウリやミニトマトなどの野菜苗のほか、マリーゴールドやペチュニアといった花苗を荷台に並べ販売しました。晴天にも恵まれ開始前から苗を求める来場者で賑わいを見せ、部員らは地域住民たちと交流し親睦を深めました。

## 望月 将悟さんが長野県知事賞を受賞



安曇野市穂高柏原の望月将悟さん（29）は、令和7年度「明日の長野県農業を担う若人のつどい」の「意見発表の部」で最優秀賞の長野県知事賞を受賞しました。地域に溶け込みながら、課題を設定し主体的に農業に取り組む姿勢が評価されました。

つどいは農業に対する意見発表を通じて、県農業の発展に寄与できる農業者を育成することが目的。13名の青年農業者が、農業に対する思いや夢、農業経営の課題解決に向けた実践活動などを「プロジェクト発表の部」と「意見発表の部」にわかれてスピーチしました。

当日は「継承の先に未来を創る」と題し発表。農業を始めた経緯や取り組み

事例に等について語りました。望月さんが農業に興味を持ったのは祖父、重俊さんの影響で祖父の農地を守りたい一心で勤めていた建設業を退職し、21歳で就農する決意をしました。就農当初はインターネットの情報に頼りにして「技術的なことや経営ノウハウなど誰に聞けばいいかわからずとても苦労した」と当時を振り返ります。

市内の若手米農家で結成された「安曇野.com」や環境保全会など、地域コミュニティにも積極的に参加し、地域に寄り添いながら栽培技術を磨き続けています。年齢などを理由に離農する人が増える中で「離農した農地を任せてもらえるような信頼される担い手になりたい」と意気込みます。



- ①長野県松本地域振興局斎藤政一郎局長から表彰状が授与されました
- ②長野県知事賞に輝いた望月さん
- ③今年も田植えが始まりました
- ④田植えを前に準備作業に励みます
- ⑤農作業を支えるトラクター
- ⑥安曇野.comのメンバーたち

### プロフィール

栽培品目：水稲 大豆  
そば 大麦  
飼料米  
ストック

栽培面積：28ha

趣味：バイク ゴルフ  
釣り

安曇野.comのメンバーたちと情報交換を重ね切磋琢磨しながら栽培に励む望月さん。母・和美さんと弟・慎也さんとともに経営し、二児の父として忙しい毎日を送っています。





# 未来につながる食農体験



## 士にふれて食の大切さを学びました

### ふれあい農園が今年も開園しました

5月  
9日

JA あづみ青壮年部や女性部、農政協議会、コープながのらが協力し展開する「ふれあい農園」が今年も開園しました。生産者と消費者が互いの立場を超えた交流を図ることを目的に1995年から始まり、今年で32年目となります。農薬をほぼ使わずに育てるのが特徴の一つで、除草剤を使わない代わりに参加者全員で草取り作業を行うなど安全・安心な農産物作りに取り組みます。この日はオリエンテーションを実施し、ミニトマトなどの苗を丁寧に植えました。堀井勇司青壮年部長は「一緒に育てた野菜を、皆で美味しく食べたい。楽しみながら作業しよう」と呼びかけ、手塚富喜子女性部長は「学びを深めながら収穫まで頑張ろう」と意気込みました。参加者の一組は「ふれあい農園を通じ子どもが、農業に興味を持ってくれたら嬉しい」と笑顔で話しました。



### 食と農の大切さを次世代へ あぐりキッズスクール(水稲コース)が始まりました

5月  
16日

食と農の大切さを次世代へつなげる「あぐりキッズスクール(水稲コース)」の開講式が、安曇野市堀金で開かれました。水稲、果樹、野菜の全3コースがあり、摘果や定植、収穫といった農作物ができるまでの過程を親子で学べます。この日はJAあづみ管内の小学3年生～6年生とその家族やJA職員ら約50人が参加し、同JA青壮年部の青柳聡さんの水田、約3畝に「コシヒカリ」の苗を手で植えていきました。講座は計3回あり、9月に稲刈りを、10月に修了式を行い、育てた新米をおにぎりにして味わう予定です。



### 栽培したお米を飢餓で苦しむマリ共和国へ

5月  
17日

JAあづみとコープながのは、国際協力田で田植えを行いました。栽培した米は食料不足に苦しむマリ共和国に贈られます。西アフリカにあるマリ共和国は、砂漠地帯に覆われ作物の栽培が難しく食料不足が起きています。飢餓に苦しむ同国に栽培した米を送るといって、国際的な食糧支援活動を行っています。この日はコープながの組合員とその家族、JA職員ら約35人が参加し、6畝の水田に裸足になりながら手植えをしました。今後は9月中旬に稲刈りとはげ掛けを、12月初旬に収穫した米を送る発送式が行われる予定です。





次世代を担う子どもたちに食と農の大切さを伝えるため、安曇野で作られた農作物を使った料理教室を開催します。ご家族・お友達をお誘いの上、ご参加ください。おひとりでの参加も大歓迎です。お申込み、お待ちしております。

★開催日程★ ※都合により日程が変更になる場合がございます。ご了承ください。

- 6/28(日) 伝統食教室**  
(柏もちを作ってみよう)
- 7/11(土) おうちごはん**  
(麴を使ったメニュー)
- 7/18(土) 伝統食教室**  
(七夕まんじゅうを作ってみよう)
- 8/1(土) おうちごはん**  
(夏野菜のおかずいろいろ)

**募集人数** 各教室 先着20名

**開催場所** 安曇野スイス村ハイジの里「食育ルーム」  
(安曇野市豊科南穂高5566-1)

**持ち物** エプロン・三角巾(ハンダナ)・ハンカチ(タオル)・上履き

**申込方法** F A Xまたはメールにてお申し込みください。

ご連絡いただいた方に必要書類をお送りいたします。

【あづみのキッチン事務局】 営農経済事業部販売開発課  
TEL:(0263)72-2933 FAX:(0263)72-8551  
e-mail : a-kitchen@azm.nn-ja.or.jp

※食物アレルギーのある方は、あらかじめご連絡ください。

集団健康  
スクリーニング

令和8年度実施日程のお知らせ

大丈夫ですか？

あなたの身体

年に二度は

健康チェック!!

左記の日程で実施いたします。組合員と准組合員の方には、2,000円の助成があります。

実施日	受診場所
6月23日(火) 24日(水)	堀金支所 2階会議室
7月15日(水)	穂高支所 2階会議室
8月21日(金)	梓川支所 2階会議室
10月20日(火) 21日(水)	本所 大会議室

受付時間は午後1時～午後2時30分までとなります。

受診をご希望の方は、事前に各支所・出張所長までお申込みください。

詳しくは、総務開発事業部 人事教育課 (☎72-2930) まで。

JAあづみ  
組合員限定

「スマホ教室」開催のお知らせ

どこの携帯会社でもOK！初心者の方でもお気軽にご参加いただけます。

- と き** 6月18日(木)
- 時 間** 9時半～
- と ころ** JA あづみ本所 2階大会議室
- 参 加 費** 無料
- お問い合わせ** JA あづみ総務開発事業部  
総務課 組織くみあい員センター  
☎ 72-2930



※詳しい講座内容や時間割りににつきましては、各支所にチラシがございますのでそちらをご確認ください。

募集総額  
15億円  
限定

JAあづみ

# 2026 定期貯金 特別金利キャンペーン

取扱期間 令和8年6月1日(月) ▶ 9月30日(水)

※募集総額に達した場合、取扱期間中であっても募集を締め切らせていただく場合があります。

商品 スーパー定期(単利型・複利型) / 大口定期貯金

お預入金額 30万円以上 (お預入期間) 1年/3年

対象 通帳式定期 / 個人のお客様限定



特典  
1

新規お預け入れ

●正・准組合員および  
新規組合員ご加入者の方、  
ご新規お預け入れの場合

お預入期間 1年 適用金利 年 **0.75%**

お預入期間 3年 適用金利 年 **1.00%**

●組合員以外の方、  
ご新規お預け入れの場合

お預入期間 1年 適用金利 年 **0.65%**

お預入期間 3年 適用金利 年 **0.85%**

特典  
2

当 JA 口座にて「公的年金」をお受取りいただいている方、または新たにお受取りを開始される方は

さらに  
**0.10%**  
上乗せ



(R8.5/17 現在)

▶ 最大金利 年 **0.85%**

▶ 最大金利 年 **1.10%**

▶ 最大金利 年 **0.75%**

▶ 最大金利 年 **0.95%**

ご契約中の定期貯金からの書替の場合は、  
書替額の **25%以上**を上乗せいただくことで書替が可能です。  
(書替上限 300 万円までとさせていただきます)

※ATM、インターネットバンキングによる預入は対象外となります。※公的年金の振込額は「年間12万円以上」の場合とさせていただきます。  
※満期日前に中途解約される場合は、当組合所定の解約利率が適用されます。  
※20.315% (国税15.315%、地方税5%) の分離課税となります。  
※金利情勢の変化等により、金利を変更する場合や取り扱いを中止する場合がございます。

詳しくは各金融店舗へお気軽にお問い合わせください。

穂高支所 ☎82-3115 有明出張所 ☎83-2211 堀金支所 ☎72-2910  
豊科支所 ☎72-2840 三郷支所 ☎77-2066 梓川支所 ☎78-3022 本所貯金課 ☎72-2936



組合員・地域の皆様へ

JAあづみ

お葬式費用はどれくらいかかるの？

自宅に帰れない時はどうすればいいの？

家族葬ってどんなお葬式なの？

お葬儀後はどうすればいいのかな？

もしもの時何をすればいいの？

どんな会員があって特典はあるのかな？

遺影写真はどうすればいいの？



# 葬儀・法事 なんでも相談会

葬儀の疑問なんでもお気軽にご相談下さい  
お客様の不安を一緒に解決いたします



日時 6月15日 (月) 9時~15時

場所 JAあづみ 豊科支所 〒399-8205 安曇野市豊科4270-6

● ご相談特典

虹のホールオリジナル  
エンディングノート  
&  
粗品プレゼント



● セレモニー  
会員当日入会特典

粗品プレゼント  
進呈



● ご自宅への訪問相談  
承ります

ご連絡いただき  
ご指定の日時に  
お伺いいたします



JAあづみ 有明ホール  
安曇野市穂高有明1723-1  
TEL 0263-83-8345



JA虹のホールとよしな  
安曇野市豊科886  
TEL 0263-73-6845



JA虹のホールとよしな別館  
安曇野市豊科886  
TEL 0263-73-6845



JA虹のホールあずさがわ  
松本市梓川4702-4  
TEL 0263-78-1050

お問い合わせ・もしもの時は



0120-721-047

ディサービス  
あんしんの里

楡

送迎車の車中から見上げる常念の山に出る雪形の常念坊が、今年は暑さのせい、あっという間に姿が消え、楡の畑も本格的な農作業の季節になりました。今年も利用者の皆さんと夏野菜の苗を植えることが出来ました。今年も職員の知人の方がワラを沢山くださり、苗の周りに敷き詰めました。雑草対策や保水にとっても役立っています。収穫を楽しみに水くれをしています。

5月5日の端午の節句にはヨモギ入りのオムレット作りをしました。ヨモギは散歩に出た方々が摘んで来てくれ、ホットケーキの中に混ぜて焼き、あんこを包んで出来上がり、美味しくいただくことが出来ました。



ディサービス  
あんしんの里  
南穂高

5月に入り、周りの景色を眺めると桜から鯉のぼりへと季節の移り変わりを感じ、送迎中の利用者との会話でも田植えや鯉のぼりの話題になってきました。その話の中から意見が出て、今回は、施設内の壁飾りに鯉のぼり作りをすることになりました。花柄の模様をぬり絵にしたり、折り紙で小さな兜をたくさん作って1枚ずつ丁寧に貼って鱗にしました。「ぬり絵はあまり得意じゃないよ」「上手にできるかわからないよ」と言いながらも仕上がりは見栄えもよく、とても喜んでいました。そして、もっと見た感じを良くするために手先の運動も兼ねて新聞紙を丸めて石垣に見立て、皆さん

と協力して折り紙でアヤメの花をたくさん作りました。作業中では気づかなくても完成して飾ってみると「あっ、そこ俺のやったところ」「私の作った所わかるよ」などと満足していました。



## 生き生き塾 第14期塾生を募集します

- 1：募集対象 組合員及び地域の皆様（JA あづみ管内の方に限ります） ※定員 30 名
- 2：受講期間 令和 8 年 7 月～令和 10 年 5 月 1～2 ヶ月に 1 回程度
- 3：講座内容 食と農を中心とした学習・実践活動
- 4：経 費 原則として JA が負担します。（別途教材費用等が生じる場合があります）
- 5：申込受付 JA あづみ総務開発事業部 福祉課  
QR コードにてお申込みいただくか、最寄りの支所窓口まで、受講申込書を記入の上  
ご提出ください
- 6：募集締切 令和 8 年 6 月 15 日（月）
- 7：事 務 局 399-8201 長野県安曇野市豊科南穂高 2728-1  
あづみ農業協同組合 総務開発事業部 福祉課  
☎ 0263-72-2148 FAX 0263-72-3562  
E-mail : fukusi@azm.nn-ja.or.jp

お申し込みは  
こちらから!



※お申し込み多数の場合、募集を締め切らせていただく場合がございます。



## 年金相談室

年金の専門家（社会保険労務士または年金相談員）がわかりやすく相談に応じます。

夜間や週末も開催しております。お仕事帰りやお休みの日にもお気軽にお越し下さい。

日	時	場所
6月13日(土)	10:00~16:00	堀金支所
		三郷支所
6月16日(火)	9:00~15:00	梓川支所
6月18日(木)	17:00~19:00	穂高支所

## 家族で楽しむおいしい一皿

料理研究家 和田麻紀子

初夏の恵みを世界の料理で楽しもう！

### 南フランス トマトファルシ



トマトを丸ごと  
大胆な肉詰め

#### ポイント

堅めのトマトを使うと焼いても崩れにくい。崩しながら食べるので崩れてしまってもおらかな気持ちでOK。座りの悪いトマトはほんの少しだけ底を切り落とすと安定します。

#### 材料(4人分)

トマト…… 4個(1玉200g程度)  
 ニンニク(みじん切り)…… 1/2片(2.5g)  
 オリーブ油…… 大さじ1  
 タマネギ(みじん切り)…… 80g  
 合いびき肉…… 350g  
 好みのハーブ(バジルやタイム、オレガノなど)…… 適宜

※写真は2人分

#### 作り方

- ① オーブンを200度に予熱しておく。トマトはへた側を1cmくらいの厚さでスライスしてふたにする。残りの部分の中身をくり抜いて器にし、切り口を下にして水気を切っておく。ふたとくり抜いた中身は取っておく。
- ② ニンニクとオリーブ油をフライパンに入れて弱火で熱し、香りが出たらタマネギを加えてしんなりするまで炒めて冷ます。
- ③ ボウルに合いびき肉とA、②を入れてよくこねる。トマトの器にそれぞれ1/4量ずつ詰めてふたをのせ、深めの耐熱容器に入れてオーブンで30分焼く。
- ④ くり抜いた中身を塩少々(分量外)と好みのハーブで煮詰めてソースを作り、③にかけて出来上がり。

#### アレンジ

- 溶けるチーズをかけて焼く、中にモッツアレラチーズを入れる
- スズキーニヤパプリカなどの野菜も耐熱容器と一緒にに入れてグリルに



## まちがいさがし

出題・イラスト：ゆきたかし



右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。クイズの答えは間違っている部分の数字を記入してください。



#### 応募ハガキの記入方法

85 399-8283  
 JA 安曇野市豊科  
 メール編集委員会

- ① クイズの答え
- ② 郵便番号・住所  
氏名・年齢・職業  
電話番号
- ③ JA・広報誌へのご意見、日頃の出来事など

#### 5月号の答え

- 1…花びらがチョウになっている
- 7…子どもの手の形が違う
- 8…子どもが帽子をかぶっている
- 9…お母さんの服の柄が違う
- 11…おにぎりののりの向きが違う

応募総数 28 通

当選者

安曇野市 岡村様  
 安曇野市 熊井様  
 安曇野市 藤澤様

▲ここから間違っている部分の数字を5つ回答してください。

JAキャッシュカードを  
紛失されたときは

JAバンクキャッシュカード紛失共同受付センター  
(365日、24時間対応)  
☎0120-024-040

JAカードを  
紛失された時は

NICOS盗難・紛失受付センター  
(365日、24時間対応)  
☎0120-159-674

交通事故が  
起きてしまったら

JA共済事故受付センター  
(365日、24時間対応)  
☎0120-258-931

ガス廻りの  
トラブルの際は

JAあづみプロパンセンター  
(365日、24時間対応)  
☎0263-73-6860

葬祭の  
ご相談・ご案内

JA葬祭あづみ  
(365日、24時間対応)  
☎0120-721-047



# 「第52回かかし祭り」の開催と 「かかしの出展募集」について



第52回かかし祭りを下記により開催します。またこの祭りを彩る「かかし」の出展を広く募集いたします。この地区にお住まいで農業に関心がある方であれば組合員資格を問わずどなたでも出展いただけます。またイベント開催期間中に行う人気投票において選ばれた上位3作品につきましては記念品を贈呈いたしますので皆様からのたくさんのご応募をお待ちしております。詳細につきましては事務局までお問い合わせ下さい。

日時

7/31(金)・8/1(土)

場所

安曇野スイス村サンモリッツ(安曇野市豊科南穂高)

事務局

営農経済事業部施設燃料課(☎73-6860)まで

## 今月の星占い



牡羊座(3/21~4/19)

順調運。良好に物事が進みます。ただ買い物欲が刺激されてしまいそう。本当に欲しいもの、必要なものを検討して



牡牛座(4/20~5/20)

いつもなら戸惑ってしまうことにも意欲的に取り組めます。ただし余計な発言は控えて。もめ事は避けましょう



双子座(5/21~6/21)

勢いがあります。難しいかなと感じることでチャレンジしてみる価値あり。装備、設備の安全点検は念入りに



蟹座(6/22~7/22)

コミュニケーション運が活発に。話してみればとんとん拍子で進むこともありそう。情報収集にも力を入れて



獅子座(7/23~8/22)

周囲からはいい話も悪い話も両方聞こえてきそう。内容をよく精査して。冷静になればお得情報を手に入れられます



乙女座(8/23~9/22)

あれもこれもと少し欲張りに。目標を定めて思い切った前進を。力を注げば少し先に大きな実りが待っています



天秤座(9/23~10/23)

視野が広がり新たな発見が。好奇心を発揮しましょう。旅行の計画も吉。技能向上のための勉強にもツキあり



蠍座(10/24~11/22)

相手のいる物事はスムーズにはいかないかも。大事な作業は自分だけでもできるように準備しておきましょう



射手座(11/23~12/21)

吉凶混合運。困り事を持ち込まれることもあるもののうれしいお誘いも。プラスに目を向けて。交渉は時間をかけて



山羊座(12/22~1/19)

手堅い運気。無理をせず着実に動けば望みがかないます。判断に迷ったときはクオリティーの高い方を選びましょう



水瓶座(1/20~2/18)

勢いのある運気ですがトラブルの気配も。完璧を目指さず優先順位を付けて進めましょう。フォローは後から



魚座(2/19~3/20)

厳しい状況も次第に好転。逃げずに向き合えば早く解決へと向かいます。周りの人の意見も聞いてみましょう

## みんなの声



アスパラが畑で採れたので、おいしい一皿の「アスパラとホタテの炊き込みご飯」を作りました。春らしい食事になりました。  
(安曇野市 降旗さん)

手。有効な対策は見出せません。  
(松本市 齋藤さん)

母の目を前にお花屋さんへ行ったら、アジサイとカーネーションのお花でお店が埋もれていました！色とりどりで、好みのものがやっと思つて見つけられました。  
(安曇野市 倉科さん)

## 第21次総代選挙についてご報告いたします。

温選挙区におきましては、立候補者1名の逝去に伴い、定数に不足が生じておりました。そのため、総代選挙規程に基づき再選挙を実施いたしました。その結果、5月8日をもって総代定数である520名全員が就任いたしましたので、ここにご報告申し上げます。

### 理事会報告

(5月27日開催)

- 行政庁に提出する業務報告書及び連結業務報告書について
- 支所別総代懇談会意見集約について 他

### スクラム

5月25日現在

- 直売所「安曇野スイス村ハイジの里」登録会員 / 705

～安曇野の採れたてを食卓へ～

おかげさまで10周年  
安曇野スイス村ハイジの里

# 周年祭

開催期間 6/13(土) ▶ 6/14(日)  
9:00～18:00(店頭販売15:00)

## イベント

- 旬の農産物を特価で販売
- 安曇野産玉ねぎ販売
- マグロ解体  
14日(日)11:00～
- 柑橘類のつめ放題
- JAあづみ女性部による玉ねぎスープの振る舞い  
両日10:00・13:00
- 全国の農産物直売所協賛「産直大市」を開催!  
ここでしか買えない直売所の特産品が勢揃い  
両日9:00～15:00  
(山形県・福島県・千葉県・静岡県・岐阜県・三重県・和歌山県・愛媛県・高知県・沖縄県)

両日先着200名様  
2,000円以上  
お買い上げの方に  
花の小鉢を  
プレゼント!!



※イベントの詳細については、安曇野スイス村ハイジの里にお問い合わせいただくか、当日折込チラシをご確認ください。諸事情等により内容が変更となる場合がありますので、ご了承ください。

(安曇野スイス村ハイジの里)  
安曇野市豊科南穂高 5566-1  
営業時間 9:00～18:00  
☎ 0263-87-0812

## あづみ農業協同組合

- スマイル/No.722 2026年6月1日発行
- 発行人/宮澤 清
- 編集/スマイル編集委員会 編集事務局/総務開発事業部総務課  
〒399-8283 長野県安曇野市豊科 4270-6
- http://www.ja-azumi.iijan.or.jp/ ●印刷/有限会社安曇印刷



JAあづみHP

SNSで旬な情報を投稿しています



MATSUMOTO Yamaga F.C.

JAあづみは松本山雅F.C.を応援しています